題材 「ぼく・わたしのすてきなぼうし」 全2時間中の第1・2時

(1) 学習のねらい

国語の授業の場面で、「ミリーのすてきなぼうし」の学習をしているなかで、自分も素敵なぼうしを作りたいと思いだした子どもたちが、画用紙や折り紙などを切ったり貼ったりする活動を通して、自分が想像する自分だけの「すてきなぼうし」を完成させることができる。

(2) 本時の学習材

いろいろなぼうしの画像

- 子どもたちはどんな帽子を作ろうか、それぞれに想像を巡らせるだろう。そこで、この学習材を提示する。
- 本学習材は、世界各地の個性的な形をした帽子の画像である。この帽子の画像に出合った子どもたちは、様々な形の帽子があっという間に気づき、自分の好きな形の帽子を表現していくだろう。そして、それぞれに個性的な自分だけの帽子を完成させることが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 本時の課題を把握し、留意点を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「私もミリーみたいな帽子が欲しいな」 ○「どうしたらすてきな帽子を作れるのかな」 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">学習問題</p> <p>ミリーのような帽子はどうやったら作れるのかな。</p> </div>	10	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の授業での児童の「ぼうしを作りたい」という思いを共有する。 ○ どうやって作ればいいのかという問いが出たところで学習活動2に入る。 <p style="text-align: center;">学習材</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">いろいろなぼうしの画像</p> </div>
	<p>学習課題</p> <p>輪っかを使って、自分だけの「すてきなぼうし」を作ろう！</p>			
展開	2 輪っかを使って個人で作品制作に取り掛かる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「この丸い形はどうやって作るの？」 ・「青い色の輪っかが欲しいな」 ○「面白い形になってきたよ」 	55	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輪っかを土台にして帽子を作る方法を説明する。 ・ 制作に行き詰っている児童には声をかける。
	3 できた作品を見合い、それぞれの良さに触れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「たくさん作ったよ！」 ・「お姫様みたいな帽子ができたよ！」 ○「ファッションショーやりたいな」 	15	<ul style="list-style-type: none"> ○ できた帽子をかぶってペアで写真を撮り合い、それぞれの良さを認め合う時間をとる。
終末	4 感想を書き、本時の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前どうしようかな」 ・「丸い形にするのが難しかったよ」 ○「自分だけのすてきな帽子ができてうれしいな」 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感想をワークシートに記入する。 <p style="text-align: center;">評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自分だけの「すてきなぼうし」を表現することができる。（作品、授業中の取り組み、ワークシート）</p> </div>